

未来を創る若きイノベーターを世界へ発信する「MITテクノロジーレビュー」主催アワード  
『Innovators Under 35 Japan』 2021年度の審査員に  
日本を代表する研究者など 16名の就任が決定

MITメディアラボ 石井裕教授、日本科学未来館 浅川智恵子館長など、各分野の専門家が就任候補者の応募受付は8/31まで、受賞者は「IU35」グローバル版の審査対象に



MITテクノロジーレビュー [日本版] (運営:株式会社角川アスキー総合研究所、代表取締役社長:加瀬典子) は、『Innovators Under 35 Japan 2021 (イノベーターズ・アンダー35 ジャパン 2021)』の全審査員が決定したことをお知らせします。

## アワード概要

「Innovators Under 35」は、米国マサチューセッツ工科大学のメディア部門「MITテクノロジーレビュー」が主催するグローバルアワードです。世界的な課題解決に取り組む若きイノベーターの発掘を目的とし、過去にはGoogle共同創業者のセルゲイ・ブリン氏やFacebook共同創業者兼会長兼CEOのマーク・ザッカーバーグ氏など、多くの世界的イノベーターが受賞しています。

その日本版として開催する『Innovators Under 35 Japan』では、7つの分野(コンピューター/電子機器、ソフトウェア、インターネット、通信、AI/ロボット工学、輸送[宇宙開発を含む]、持続可能性/エネルギー)で活動する35歳未満の起業家や研究者、活動家の募集を行い、最大15名の受賞者をグローバル版にノミネートします。

## 『Innovators Under 35 Japan 2021』審査員 ※部門別 五十音順

### ■コンピューター/電子機器部門

- ・石井 裕氏 (MIT 教授、MITメディアラボ副所長)
- ・村上 憲郎氏 (大阪市立大学大学院教授)
- ・渡辺 美代子氏 (科学技術振興機構副理事)



石井 裕氏



村上 憲郎氏



渡辺 美代子氏

### ■ソフトウェア

- ・浅川 智恵子氏 (日本科学未来館館長、IBMフェロー)
- ・古川 享氏 (マイクロソフト初代社長)



浅川 智恵子氏



古川 享氏

### ■インターネット

- ・會田 隆太郎氏 (日本MITベンチャーフォーラム理事長、日本MIT会(同窓会)理事)
- ・村井 純氏 (慶應義塾大学教授)



會田 隆太郎氏



村井 純氏

### ■通信

- ・登 大遊氏 (IPA産業サイバーセキュリティセンターサイバー技術研究室室長)
- ・森川 博之氏 (東京大学大学院工学系研究科教授)



登 大遊氏



森川 博之氏

## ■AI/ロボット工学

- ・石黒 浩氏（大阪大学大学院 基礎工学研究科教授（荣誉教授））
- ・北野 宏明氏（ソニーコンピュータサイエンス研究所 代表取締役社長・所長）
- ・中島 秀之氏（札幌市立大学理事長・学長）



石黒 浩氏



北野 宏明氏



中島 秀之氏

## ■輸送（宇宙開発を含む）

- ・松尾 亜紀子氏（慶應義塾大学理工学部教授）
- ・森 正弥氏（デロイトトーマツコンサルティング 執行役員パートナー）



松尾 亜紀子氏



森 正弥氏

## ■持続可能性/エネルギー

- ・所 千晴氏（早稲田大学理工学術院 教授、東京大学大学院工学系研究科 教授）
- ・山地 賢治氏（地球環境産業技術研究機構 研究所長）



所 千晴氏



山地 賢治氏

## 2021 年度 応募要項

応募期間：2021 年 6 月 1 日（火）～2021 年 8 月 31 日（火）

対象分野：

【コンピューター/電子機器】量子コンピューター、IoT 機器、VR/AR 機器、カメラ、ディスプレイなどのデバイス等

【ソフトウェア】OS、ミドルウェア、アプリケーション（スマホアプリ含む）、ブロックチェーンなどの暗号技術等

【インターネット】インターネットを利用したサービス、Web サイト、および関連技術等

【通信】5G、通信衛星、量子ネットワーク、放送関連技術、光伝送技術等

【AI/ロボット工学】機械学習/深層学習などの AI 技術、産業用/家庭用ロボット、自律運転車等

【輸送（宇宙開発含む）】人工衛星、宇宙船の開発/運用、宇宙探査、宇宙利用サービス、物流、ドローン等

【持続可能性/エネルギー】風力/太陽光発電、小型原子炉、蓄電池、冷暖房、淡水化、バイオマス等

応募対象：上記 7 分野で活躍する、大学、スタートアップ企業、大企業、政府機関、非営利団体などに属する研究者、起業家、活動家で、35 歳未満（2021 年 12 月 1 日時点）の方。

応募方法：下記応募サイトからご本人が応募ください。

※第三者による推薦（情報提供）も受け付けますが、最終的には本人による応募が必要となります。

選考方法：MIT テクノロジーレビューの規定（グローバル共通）に基づき、厳正かつ公正な審査を実施。各分野の専門家が審査し、MIT テクノロジーレビューが最終決定。

選出人数：最大 15 人（2021 年 12 月発表予定）

選考者特典：以下特典が付与されます。

- ・「Innovators Under 35」グローバル版へのノミネート
- ・「Innovators Under 35」グローバルサイトへ日本版受賞者として掲載
- ・MIT テクノロジーレビュー[日本版]へ掲載
- ・「Innovators Under 35 Japan Summit（都内開催予定）」で表彰式を実施

新技術の開発、または既存技術の創造的な応用によって、世界的な課題解決に取り組み、向こう数十年間の未来を形作る、独創的な 35 歳未満の若き起業家、研究者、活動家のご応募をお待ちしております。

『Innovators Under 35 Japan 2021』応募サイト

<https://events.technologyreview.jp/iu35/>

## 「Innovators Under 35」過去の主な受賞者

### グローバル版

- ・1999年：iRobot 共同創業者 ヘレン・グライナー氏
- ・2002年：Google 共同創業者 セルゲイ・ブリン氏
- ・2007年：Facebook 共同創業者兼会長兼 CEO マーク・ザッカーバーグ氏
- ・2008年：Twitter 共同経営者兼 CEO ジャック・ドーシー氏
- ・2012年：Dropbox 共同経営者兼 CEO ドリュー・ハウストン氏
- ・2017年：Apple/元 Google 機械学習研究者イアン・グッドフェロー氏

### 日本版（以下五十音順）

- ・2020年：筑波大学、ピクシーダストテクノロジーズ 落合 陽一氏
- ・2020年：ジーンクエスト 高橋 祥子氏
- ・2020年：InternetBar.org、マイクロソフト 安田 クリスチーナ氏
- ・2020年：イェール大学、半熟仮想 成田 悠輔氏

※『Innovators Under 35 Japan』昨年度の開催実績はこちらからご覧ください。

「Innovators Under 35 Japan 2020」公式サイト

<https://events.technologyreview.jp/iu35/2020/>

## ■MIT テクノロジーレビューについて

『MITテクノロジーレビュー（MIT Technology Review）』は、1899年に米国マサチューセッツ工科大学が創刊したテクノロジー誌です。米国版の読者層はその8割以上がテクノロジー部門の責任者であり、6割が経営層です。日本版は株式会社角川アスキー総合研究所が米Technology Review Inc.とのライセンス契約のもと、2016年10月から会員制Webメディアとして運営。2020年からは紙媒体・電子書籍『MITテクノロジーレビュー [日本版]』を発行しています。

[日本版] 公式サイト

<https://www.technologyreview.jp/>



## ■株式会社角川アスキー総合研究所について

角川アスキー総合研究所は、KADOKAWA グループのメディア総合研究所です。KADOKAWA グループの持つコンテンツ力、メディア力、リサーチ力に関する技術力を活かし、すべてのお客様に貢献すべく、課題となる重要テーマに日々取り組んでいます。

角川アスキー総合研究所 公式サイト：<https://www.lab-kadokawa.com/>

【本件に関する報道関係からのお問い合わせ】

株式会社角川アスキー総合研究所

MIT テクノロジーレビュー Innovators Under 35 事務局

[iu35@technologyreview.jp](mailto:iu35@technologyreview.jp)